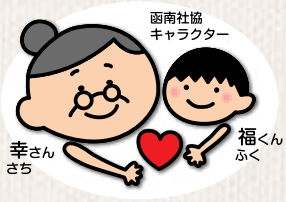


かんなみ社協だより

No.174
令和6年
5月15日
発行

社会福祉法人 函南町社会福祉協議会
函南町平井717-28 TEL(055)978-9288
ホームページ http://kannami-syakyo.jp/

詳細 P4

子どもの居場所「あんど」がオープンしました

らしく暮らせる地域づくりを目指して

令和6年度

会の令和６年度事業は、３つの基本目標をもとにさまざまな活動を進めていきます。

基本目標1 一人ひとりに育てる福祉の心

重点事業 認知症カフェの推進

年齢を重ねて、誰かの支えが必要になってきても、自分も・家族も無理せずに楽しみを見つけて暮らせるように…
認知症の当事者だけでなく、支える側の家族にも寄り添う気持ちが“福祉の心”の大事な部分です。

どんなことをするの？

□認知症カフェの開催

対象：認知症のご本人やご家族に限らず、介護にまつわるお話に興味がある方はどなたでも参加できます。

認知症カフェ（チームオレンジ）

その他の主な事業

＜福祉意識の育成へのアプローチ＞

□地域福祉教育実践校活動の推進
□かんなみ社協だよりの発行
□ふれあい広場
□ボランティア人材の育成

社協職員による福祉教育出前講座

ふれあい広場

一人ひとりが支えあい、助けあうことで、自分

第６次地域福祉活動計画（令和３年度～令和６年度）をもとに、函南町社会福祉協議

基本目標 2 お互いが支え合う地域づくり

重点事業 重層的支援体制整備事業の実施

様々な福祉サービス、制度はあるけれど、その枠から外れてしまう方が地域にはいます。
こうした方々を支えるために、福祉や医療といった分野にとらわれず、その方に必要な支援体制づくりや、寄り添い支援をしていきます。

どんなことをするの？

□関係者間の連携体制づくり

適切な支援や、その人らしく過ごせる場へつながるよう働きかけ等を行います。（アウトリーチ・参加支援）
困りごとを抱えて孤独・孤立しがちな方を支えるため、多くの方にこの事業を知っていただけるよう活動していきます。

□地域の居場所づくりの推進

常設型居場所（またあしたCafe）の運営を継続し居場所がみなさんの交流拠点となり、支えあいの起点となるよう、各種イベント、出張相談を行っています。

その他の主な事業

＜相談体制の充実・ネットワーク化＞

□成年後見制度利用促進中核機関事業
□生活困窮者自立支援事業
□認知症等対策連携強化事業
□在宅医療・介護連携相談員設置事業
□アウトリーチ・参加支援事業

成年後見制度講演会

＜地域住民の交流促進＞

□生活支援コーディネーター事業
□かんなみおでかけサポート
□かんなみ暮らしの応援隊
□介護ボランティアによる
　体操教室・楽らく

おでかけサポート（移動支援サービス）

基本目標 3 やさしさと安全に包まれた地域環境

重点事業 災害支援ネットワーク事業の推進

災害時に備え、災害ボランティアコーディネーター養成研修を開催し、日ごろから住民の皆さんが助けあえるような関係性が育つ地域づくりを目指します。

災害ボランティアコーディネーター養成講座

どんなことをするの？

□災害ボランティアの活動支援

災害ボランティアネットワーク函南（※）の活動を支援します。

> **※災害ボランティアネットワーク函南とは**
> 災害発生時に、速やかに被災者支援を行うために必要な“災害ボランティアセンター”の運営を行政や社協と連携しながら活動するボランティア団体

活動に興味のある方は事務局へお問合せください

その他の主な事業

＜暮らしにくさを抱える人の生活支援＞

□法人後見事業
□日常生活自立支援事業
□地域包括支援センター事業
□介護保険事業
□障害福祉サービス事業

居場所の紹介

子どもの居場所「あんど」がオープン

子どもの居場所とは子どもたちが誰でも、いつでも、どんな目的でも集まることができる場です。そんな居場所づくりに関心のあるメンバーを中心に、塚本にある「まちの縁側まほろば」で居場所が立ち上がりました。

子どもや保護者に居場所を知ってもらうため、3月28日(木)にプレオープンし、交流の目的でひょうたんアートづくりを実施しました。小学6年生の男子5人が参加し、ひょうたんをくりぬいたり、色付けをしたり、個々に素敵な作品を完成させました。参加した児童たちは今年4月に中学生になり、今後は居場所に通う小学生に宿題を教えてもらえる日が来ることを私たちは期待しています。

「あんど」という名前は、繋がっていきたいという想いから「&」と「安堵」をかけて決めました。私たちから何かを提案する場ではなく、子どもたちから「これをやりたい！」という主体性に着目し、運営していきたいと考えています。気軽に集える場として安心して通ってもらえればと思っています。

開催日時 毎月第4木曜日
15：00～16：30
(時期によって終了時間変更)

対象 西小学校区小学生

会場 まちの縁側まほろば
(函南町塚本158-1)

問合せ TEL 055-944-6247
毎週火、水、金、土　11：00～17：00
代表：杉山

Piano Café Joy
(ピアノ カフェ ジョイ)

開催日時 毎月第1・2・3水曜日
11：00～16：00

会場 函南町平井358-6　1F-B

内容 ドリンクを飲みながら、仲間同士でおしゃべり、店主によるピアノ演奏(リクエスト可)を聴いたり、一緒に歌ったりしてコミュニケーションを図っていきます。

問合せ TEL 070-4176-5681
代表：幡野

お気軽にお越しください。

～地域のきずなで明るい住みよい町へ～

函南町民生委員・児童委員協議会広報

いきいき

函南町民生委員・児童委員協議会（略して民児協）は函南町の民生委員・児童委員および主任児童委員の組織です。私たちの活動については、随時（不定期）お伝えしていきます。

函南町民生委員・児童委員の日

肥田区民生委員・児童委員
副会長　杉山　雅也

5月12日は、「民生委員・児童委員の日」です。昭和52年、当時の全民児協（現：全民児連）が定めました。これは、いまの民生委員制度の源とされます「済世顧問制度」が交付されたことに由来します。この日前後に、函南町の民生委員・児童委員（主任児童委員3名を含む）74名は、日々の活動に並行し、重点訪問等を行うなど、その活動を地域に周知する取り組みをしているところです。

ここで、もう一度、民生委員・児童委員の仕事をおさらいしておきましょう。核家族化が進み、地域のつながりも薄れる中、高齢者や障害がある方々、子育てあるいは介護をしている方々の中には、周囲に相談もできず、孤立してしまうことが多くなっております。それぞれの不安や心配が増し、日常、たいそう困っている方々がおる訳ですが、そのような皆さんのサポート役として相談にのることが私たち民生委員・児童委員です。また、特に昨今、介護や虐待など、お一人ではなかなか対応が難しい事柄を解決する手助けとして、行政や専門機関とをつなぐパイプ役でもあります。なお、主任児童委員は、地域の児童福祉に関する機関との連携を図りながら、町内各地域の民生委員・児童委員をサポートしています。

まずもって、地域住民の立場に立ち、その地域で困っている皆さんが、その地域で「安心して」暮らせるように、今後も誠意をもって対応し、お手伝いしていきたいと思います。

温かいお気持ちをありがとうございました

4/15受付分まで

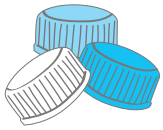
お寄せいただいた多くのご寄付は、地域福祉活動へ有効に活用させていただきます。（敬称略・順不同）

寄付金　静岡県田方農業高等学校　２１７，４６４円／八ツ溝区　１，２９１円

物品寄付　東静岡ヤクルト販売株式会社　ヤクルト商品７８０本／武尾直美（大土肥）切・ウ／堀田羽琉（新幹線）プ・牛・エ／御手洗均有志一同（新田）プ・牛・エ／柿沢台公友会（平井）牛・エ／かんなみ女性の会プ・エ／幹寿会（新幹線）プ・牛・エ／石川久子（ダイヤランド）牛／佐藤捷善（平井）ア・牛／菊間政子（間宮）ウ／杉山宣裕（八ツ溝）プ・エ／佐藤愛子（仁田）／エームサービス㈱NTT東日本伊豆病院事業所（平井）牛／上沢１５組 ア・プ・牛・エ／武尾直美（大土肥）ウ／千野和子（間宮）プ・牛・エ／レストランＫｉｙａ（大土肥）牛／かんなみ熱函中央商店会（大土肥）牛／湯～トピアかんなみ（柏谷）エ／金井満（新幹線）プ・牛・エ／木内啓司（間宮）エ／パサディナシニアクラブプ・エ／新井小夏（平井）エ／京野国広（白道坂）プ・エ／稲葉澄枝（上沢）切／小山恭平（塚本）エ

エコキャップの寄付についてお願い

○エコキャップはペットボトルのキャップのみ。
（ソース・醤油等の調味料の蓋は受け付けてません。）
○よく洗い、乾かしてからご持参ください。
○プルタブや缶詰の蓋などがよく混ざっています。エコキャップ以外のものが混入していると、寄付することができないので、お気を付けください。



エ エコキャップ　牛 牛乳パック　ウ ウエス　プ プルタブ　ア アルミ缶　切 古切手等　ハ ハガキ　オ 紙おむつ

こんにちはボランティア 第127号

函南町ボランティア連絡協議会
問合せ先 ９７８－９２８８

函南町ボランティア連絡協議会は４月に総会を開催。16グループ、会員数186名で令和６年度のスタートとなりました。

２月は静岡県ボランティア研究集会（静岡市）に役員を含め17名で参加しました。今年度は菊川市で開催されます。３月には、ボランティア連絡協議会東部交流会が７市３町（御殿場市、沼津市、富士宮市、富士市、裾野市、三島市、下田市、函南町、清水町、長泉町）の会長、副会長が参加して、ぬまづ健康福祉プラザで開かれました。各市町のボランティア活動について意見交換しました。

リモート活動は新しい試みとして、函南町社会福祉協議会の協力のもと、伊豆白寿園、ほほえみの里デイサービスの２施設に同時に、中継を行いました。

本年もボラ連一同は元気よく活動していきます。ボランティア活動への参加を会員一同お待ちしています。

函南町ボランティア連絡協議会
会長　白須　英司

令和６年度　定期総会表彰者

10年以上表彰者　13名

池沢進二	鈴木道子	露木香代子	堀内つや子	小杉昌子
須嵜栄子	中本節子	榎本政夫	埒　啓子	石村ちよ子
土原光子	梅原よし江	伊藤美代子		

収集グループが日本赤十字社を通して令和6年能登半島地震災害義援金5万円を寄付しました

グループ紹介

給食グループ

安藤 房枝

コロナ禍の長いトンネルを抜け、活動を再開して半年が経ちました。再開当初こそ、物の置き場所が変わっていてモタついたりしましたが、すぐに慣れて活動しています。

デイサービス利用者の方々にできるだけ温かい食事をと、提供時刻に合わせて盛り付ける等をしています。最近になって参加したいと声をかけてくれる人が出てきましたが、毎日お手伝いにつくにはまだまだ人が足りません。興味を持たれた方はぜひお声かけください。食材を切ったり、でき上がった料理を盛り付けたりと、普段していることでも学ぶところがたくさんあり充実しています。一緒に活動しましょう。

活動紹介

カナリアクラブ（たんぽぽグループ）

殿岡 富佐子

私たちは５人の仲間によるハーモニカサークルです。コロナ禍では全くボランティア活動ができませんでしたが、ようやく昨年より「ふれあい広場」への参加、また「こころでつながる仲間」の方々のご協力のもと、リモートで各施設とつながり、演奏活動ができるようになりました。画面を通しての曲のお届けになりますが、童謡・唱歌・歌謡曲等を聞いていただいたり、一緒に歌っていただいたりしています。そして、直接施設にお伺いして、皆様と笑顔を交わしながらの活動ができる日を１日でも早く来るよう願いつつ、日々練習を積んでおります。

令和６年度函南町ボランティア連絡協議会　役員名簿

（期間：令和６年４月～令和７年３月）

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会長	白須英司	理事 つくし	岩城まゆみ	理事 ベルフラワー	土屋のり子
副会長	石井喜依	理事 ははこぐさ	杉崎雅子	理事 さきいかシスターズ	西村知世
副会長	幸野宗昭	理事 チャイムブーケ	宮田仁	理事 こころでつながる仲間	日吉智
副会長	加賀谷圭子	理事 収集	石井喜依	理事 会計	鷹野千恵子
副会長	日吉智	理事 点字	鷹野千恵子		勝亦由紀子
理事 給食	池田和子	理事 園芸	道本順子	顧問	鈴木進
理事 施設奉仕	横山洋子	理事 傾聴	大塚美枝子		久保稔子
理事 施設作業	下郷宰	理事 そばっこ	関利男	会計監査	松田進
理事 まほろば	水品真澄	理事 たんぽぽ	梅原よし江		戸澤慶子

＜事務局＞ 社会福祉法人函南町社会福祉協議会　函南町平井717番地の28　ＴＥＬ 978-9288　ＦＡＸ 979-5212

かんなみ社協だより No.174 令和6年5月15日発行

一般会員会費

一般会費は区長様・組長様を通して、各世帯にお願いさせていただきます。

一般会員会費（世帯）	1世帯 500円

賛助・団体・特別会員会費

社会福祉協議会の活動に賛同していただける個人・施設・企業の皆さまに賛助・団体・特別会費としてお願いしております。

賛助会員会費（個人）	1口 1,000円
福祉施設・団体会員会費	
特別会員会費（企業・事業所等）	

令和６年度函南町社会福祉協議会

会員加入のお願い

函南町社会福祉協議会は、皆様からの会員会費をはじめとし、行政からの補助金や委託金、共同募金の配分金などを財源として、ボランティアの育成やいきいきサロン活動、福祉教育など様々な福祉活動を行う民間の団体です。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

ふれあい広場

出張相談会 in またあしたCafe

みんなの居場所「またあしたCafe」で専門職による相談会を開催します。
住民の皆様が持つ様々なニーズや生活課題に対応するため行います。
どなたでもお気軽にご相談ください。

日時	相談内容	相談支援機関
5月21日（火）	障害のある方・そのご家族の、生活上の困りごと・悩みごとなどの相談、福祉サービスや利用できる制度の紹介・情報提供	障害者（児）基幹相談支援センターリベルテ
6月26日（水）	保健師・管理栄養士による出張健康相談	函南町役場　健康づくり課
7月23日（火）	失業・病気・引きこもりなど様々な要因で、困りごとを抱えている方の相談・福祉に関する総合相談	函南町社会福祉協議会
8月7日（水）	子育てについて・家族や夫婦関係などのお悩み相談	函南町役場　子育て支援課
9月27日（金）	認知症や介護保険について等、高齢者に関する相談	函南町地域包括支援センター
10月29日（火）	障害のある方・そのご家族の、生活上の困りごと・悩みごとなどの相談、福祉サービスや利用できる制度の紹介・情報提供	障害者（児）基幹相談支援センターリベルテ
11月26日（火）	保健師・管理栄養士による出張健康相談	函南町役場　健康づくり課
12月17日（火）	失業・病気・引きこもりなど様々な要因で、困りごとを抱えている方の相談・福祉に関する総合相談	函南町社会福祉協議会
1月15日（水）	認知症や介護保険について等、高齢者に関する相談	函南町地域包括支援センター
2月18日（火）	障害のある方・そのご家族の、生活上の困りごと・悩みごとなどの相談、福祉サービスや利用できる制度の紹介・情報提供	障害者（児）基幹相談支援センターリベルテ
3月18日（火）	失業・病気・引きこもりなど様々な要因で、困りごとを抱えている方の相談・福祉に関する総合相談	函南町社会福祉協議会

家族介護者のつどい

リフレッシュ交流会

ご自宅で介護されている方が、日ごろの介護生活の中で困っていることや悩みなどを打ち明け、互いに共感しあい、情報交換をする場として"家族介護者のつどい"を開催します。
「あなたと大切な誰かが、もしものための話し合いをする」こころづもりゲーム（伊豆の国市版）も行います。ぜひお気軽にご参加ください。

日　時　5月28日（火）　10：00～11：45

場　所　またあしたCafe（函南町仁田20-3）

対象者　函南町にお住いの在宅で介護されている方
※ご本人様も一緒に参加できます

定　員　10名程度

問合先　函南町社会福祉協議会
TEL 055-978-9288

社会福祉法人 函南町社会福祉協議会　TEL（055）978-9288

〒419-0107 函南町平井717-28保健福祉センター 2階
〈ホームページ〉http://www.kannami-syakyo.jp/
〈メールアドレス〉chiiki-info@kannami-syakyo.jp
◇地域包括支援センター TEL（055）978-1700
◇ほほえみの里デイサービス TEL（055）978-1771
◇わかくさ共同作業所 TEL（055）978-6038